

第5回 Next Package2022

～人と技術の交流が未来を包む～を振り返って

第5回 Next Package 実行副委員長
凸版印刷(株) 大日方 野枝

1. 第5回 Next Package2022 の開催にあたって

2022年11月24日に第5回 Next Package2022～人と技術の交流が未来を包む～を、秋葉原・UDX カンファレンスギャラリーにて開催致しました。出展企業25社（食品会社7社、容器包装関連16社、その他2社）、来場者265名の皆様に参加いただきました。大変ありがとうございました。

Next Package 展は食品会社と容器包装関連企業を一同に介し、双方の交流を目指した当協会独自の展示会として、2018年より開始しました。第1回、第2回は東京・秋葉原 UDX カンファレンスギャラリーで実施し、第3回、第4回はコロナ禍のため Web 展示会とし、第5回は感染防止対策を取りながら3年ぶりの対面形式での実施と致しました。感染防止対策として来場者の検温とアルコールによる手指消毒、会場の定期的な換気、密回避のためセミナーと講演会の中止、来場者の3部制導入などを実施しました。出展企業と来場者の交流だけでなく、出展企業どうしの交流、情報交換につながったとの声を頂き改めて対面の意義が感じられる展示会となりました。



2. 展示会の準備

展示会準備はコロナ感染状況が見通せない中、Web 展示会で実施するか、それとも対面形式で実施するかを検討から始まりました。第3回、第4回の Web 展示会の反省から Web では交流や情報収集に限界があるため対面形式を復活したいとの意見が多く、対面と Web の平行開催を検討しました。最終的には Web 出展を希望される企業が少なかったことから対面のみで開催としました。2年ぶりの対面開催で経験のある委員が1名しかおらず、委員全員で会場を下見し、展示ブースのレイアウトや資料パネルの掲示方法、当日の来場者の流れや感染防止対策を話し合いました。10月28日に出展企業への事前説明会を行い、NextPackage2022 当日を迎えました。



3. 開催の様子

出展企業の皆様には9時に集合いただき、1時間で慌ただしく、持参いただいた資料や見本サンプルの展示を準備いただきました。その後、10時に桑垣実行委員長の開催挨拶でスタートしました。出展企業25社の展示内容を簡単に記します。

◆食品会社

味の素 AGF (株)

循環型社会に向けた商品づくりの取り組み紹介と1L用スティック「THE LITRE」における環境配慮の取り組み事例、2022年秋期新商品の紹介。

キッコーマン (株)

主な事業内容と容器開発事例の紹介。醤油用鮮度保持容器の開発経緯と環境負荷低減への取り組み、Loop用リユースびん、業務用2重ボトルの抗菌ラベル化の紹介。

キューピー (株)

容器包装開発の取組事例として、使いやすいドレッシング容器やマヨネーズダブルキャップ、移し替え不要な電子レンジ加熱包材を紹介。

森永製菓 (株)

森永製菓130年の歴史を辿り、キャラメルとキャンディ、チョコレートとココア、ビスケットとスナック、食品と冷菓について進化の歴史を紹介。“お菓子な包装クイズ”で人気商品の包装の工夫を紹介。

雪印メグミルク (株)

雪印コーヒー60周年を記念したプロモーション商品；コーヒーソフト(マーガリン)、コーヒープリン、雪印コーヒー(ハンディタイプやクリーミータイプ)の紹介と展示。

理研ビタミン (株)

1989年にノンオイル青じそを発売以来、容器改良に取り組んできた歴史を紹介。2019年にガラス瓶から軽量かつ割れないPETボトルに変更し、キャップにはワンアクションで開封可能な「楽ちんキャップ」を採用。

(株) ロッテ

環境配慮包材への取組と題し、独自の環境配慮マーク「スマイルエコマーク」、キシリトールガムボトルやチョコレート大袋の薄肉化、Loopキシリトールガム容器などを紹介。

◆容器包装関連企業

押尾産業 (株)

乳等省令2群対応のスパウトパックやレトルト殺菌対応のスパウトパックの紹介と、環境配慮型の単一素材や紙を使用したプラスチック代替スパウトパウチの紹介。



共同印刷（株）

プラスチックパウチの再封（リシール）機能や積層フィルムをはがすだけで部分開封できる機能の紹介や、密封可能な紙製トレイなどの紹介と展示。

興人フィルム&ケミカルズ（株）

引き裂きやすい直線カットナイロンフィルム「ボニール-CLW」と、耐ピンホール性や耐寒性を有し重量包装に耐えうる強靱性を有する二軸延伸 PBT フィルム「ボブレット」の紹介。

コンゴートテクノロジー（株）

抜型メーカーであり、トムソン型（ビク型）や腐食型（ピナクルダイ）の抜型見本、ファイバーレーザーやウォーターカットを用いた高精度加工品、より鋭角に曲げることが可能なブローチ加工による曲げ加工品などを展示。

サエスゲッターズ S.p.A

水系の酸素バリアコーティングを施した透明バリアフィルムやモノマテリアル化、リサイクル性に優れたバリアフィルム製品の紹介、及びこれらを用いた環境対応ソリューションの提案。

四国化工機（株）

“環境調和型パッケージのご提案”と題し、紙、リサイクル素材、バイオマス素材、生分解素材の紹介とこれらの素材を用いた環境対応ソリューションの提案。

大日精化工業（株）

原料中に CO₂ を含有する新規ポリウレタン樹脂 HPU を用いた水性バリアインキ（開発品）の紹介。優れたガスバリア性と硬化剤なしで無機蒸着フィルムに密着性を持つバイオマスインキとして提案。

（株）武田産業

空冷上向きインフレーションで作る高強度低臭フィルム「ブローアップポリプロピレンフィルム BUPP」、光・酸素・水蒸気バリア性にシール性を兼ね備えた「マイティフィル Mityfil」の紹介と展示。

東洋インキ（株）

水性、無溶剤のグラビアインキ「アクワエコール」、フレキシインキ「アクワリオナ」、接着剤「ECOAD」の紹介、及び各種 OP ニスやヒートシール剤を使用したパッケージの紙化提案。

東洋製罐グループホールディングス（株）

無溶剤型接着剤を用いたレトルト食品用透明パウチの紹介。電子レンジ対応が可能で、かつパウチ1袋あたりの CO₂ 排出量の削減が可能となる。

日本製紙（株）

環境に優しい紙製バリア素材「シールドプラス」と、紙だけでパッケージができるヒートシール紙「ラミナ®」の紹介とサンプル展示。



(株) フクダ

包装容器の抜き取り検査用エアリークテスト装置とバイアルの全数漏れ試験装置の紹介。議事欠陥を有した漏れ試験・評価用の不良品サンプルの製作も開始。

藤森工業 (株)

液切れ機能を付与した逆止弁付きヒンジスパウトパウチ、特殊タップとバリア素材の使用により使い切るまで鮮度をキープできるガラス瓶代替「タップパウチ」の紹介と展示。

三笠産業 (株)

パッキンをセットできるプルオープンキャップ PO フリカケヒンジ cap、流量を自在に調節できるワンアクションノズルキャップ、液切れに優れた Re-Hcap 細穴の紹介と展示。

三井化学 (株)

“包装の紙化 トータルソリューション” に貢献するバリアコート剤やヒートシールコート剤などの紹介と、これらの剤を組み合わせた紙化ソリューションの提案。

(株) 悠心

粉碎含浸による高品位シールを達成した充填機「GANSHIN NEO」、横ピロー型製袋方式により落下高さを低減した低床型包装機「A one」、ヒートシール状態をリアルタイムで観察できる「充填支援システム FSS」の紹介。

◆その他

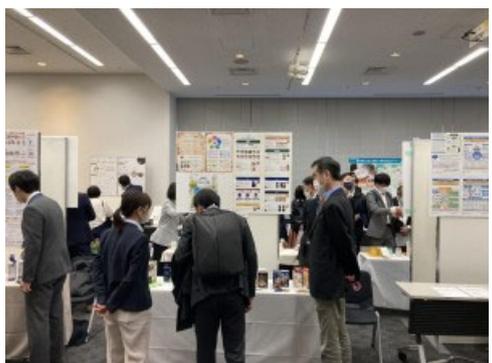
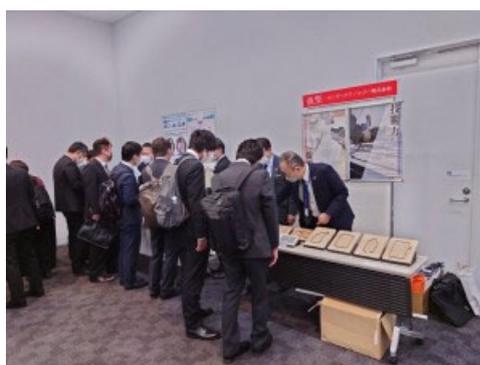
包装専士会

「2030 年包装の未来予測」と題し、パッケージを取り巻くメガトレンド、あるべき未来の街と暮らし、2030 年プラスチックや紙への期待などについて解説。

食品包装協会

協会の活動概要の紹介と出版書籍の紹介。会員企業様を随時、募集しております。

各社、説明資料や展示品を分かりやすく展示いただき、来場者は実際に手に取り出展社への質問、意見交換が活発に行われました。17時20分に実行委員の大日方より閉会挨拶をしまして終了となりました。



4. おわりに

第5回 Next Package2022 は大きなトラブルなく終了し、とくに出展企業の皆様には準備、当日の長時間に渡るご対応に感謝申し上げます。引き続き、Next Package 展及び食品包装協会へのご協力をよろしくお願い致します。

<第5回 Next Package 委員>

実行委員長

桑垣 傳美 (キッコーマンビジネスサービス(株))

実行副委員長

大日方 野枝 (凸版印刷(株))

実行委員

及川 英之 (味の素 AGF(株))

春名 孝浩 ((株)吉野工業所)

三上 寛信 (雪印メグミルク(株))

和手 憲幸 (キューピー(株))

事務局

石井 勝巳、山岡 貴穂、吉澤 典子

((一社) 日本食品包装協会)



著者情報 -----



大日方 野枝 (OBINATA, Noe)

凸版印刷(株) 総合研究所所属。1996年凸版印刷(株)入社以降、医薬品や食品包装に関わる研究開発に従事。2006年米国ラトガーズ大学にて Ph.D.取得。香川大学大学院農学研究科非常勤講師。＜趣味＞電車旅、読書

〒345-8508 埼玉県北葛飾郡杉戸町高野台南 4-2-3

E-mail: noe.obinata@toppan.co.jp